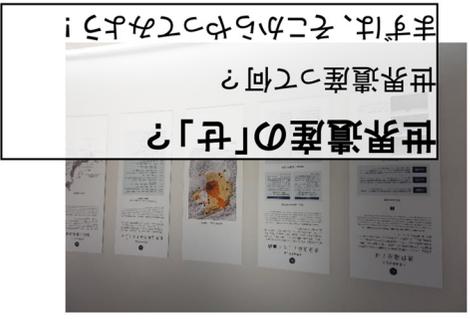




富士山の生い立ち
富士山の歴史を確認しよう。



世界遺産の「せい」？
世界遺産って何？
まずは、そこからやってみよう！

ステップ 2

ステップ 3

富士山信仰とは？

富士山には神様がいますか？



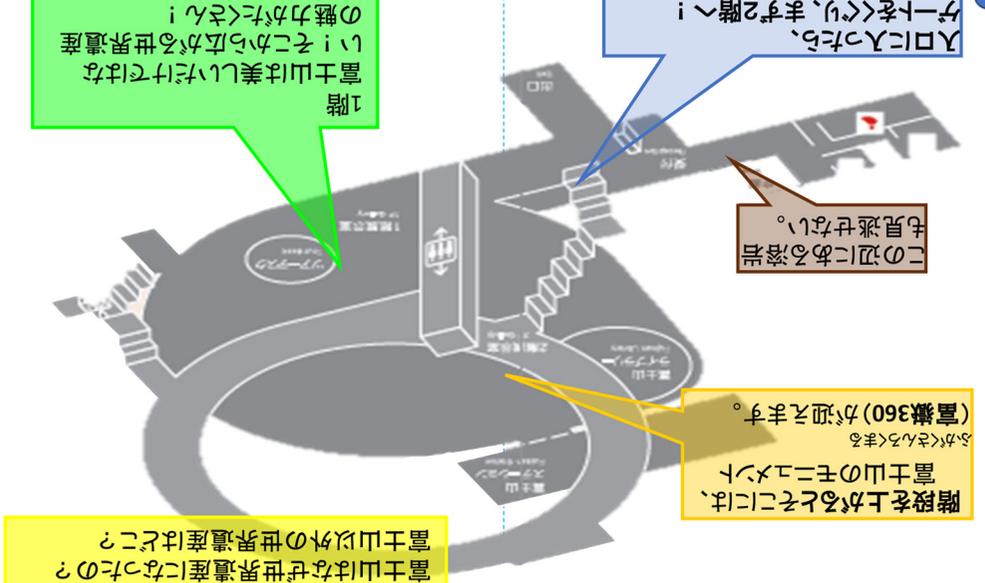
富嶽360
ゲートの先で、きみを迎える富嶽360
は、どんな顔をしているのだろうか？
富嶽360の表面のデコボコは何を意
味しているのだろうか？

ステップ 1

ステップ 4

美しいものは・・・！

やっぱり富士山は美しい！
そんな富士山は、昔からあこがれの的。



富士山以外の世界遺産はどこ？
富士山はなぜ世界遺産になったの？
世界遺産って、なに？

富士山世界遺産センター(南館)は、こんな様子です。

切り取り



〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1
TEL0555-72-0259 FAX0555-72-0211
<http://fujisan-whc.jp/>



谷折り

山折り

いえ ひと いっしょ ふじさん しら
家の人と一緒に富士山について調べよう！
 むずかしいことばやかんじのよみかたは、ホームページで調べてね！

世界遺産－富士山の構成資産

富士山は、平成25年（2013年）「富士山－信仰の対象と芸術の源泉」という名称で、世界遺産（文化遺産）として登録されました。

世界遺産の価値を具体的に証明するものとして、国の25の文化財が選ばれています。この文化財のことを「構成資産」と言います。

富士山と信仰



室町時代の富士山への登拝の様子が描かれています。

『絹本着色富士曼荼羅図』（富士山本宮浅間大社蔵）

昔から日本人は、噴火を繰り返す富士山を神がすむ山としておそれ、噴火をしないように富士山の麓に浅間神社を建てました。噴火活動がおさまってきた平安時代後期になると、富士山は、日本古来の山岳信仰と密教などが一緒になった「修験道」の道場となりました。その後、室町時代後半には、修験者とともに一般庶民も登拝するようになり、戦国時代に長谷川角行が、新たな富士山信仰の教義（教え）をまとめたと伝えられています。角行の教義は弟子へと引き継がれ、江戸時代中期には「富士講」として関東を中心に大流行し、多くの人々が富士登山や富士五湖等の霊地へ巡礼を行うようになりました。明治になると女性の山頂登山も解禁、鉄道や道路の発達等により、多くの登山者が山頂を目指すようになりました。

富士山と芸術



葛飾北斎
『富嶽三十六景』より「凱風快晴」

富士山はその美しい姿から、様々な作品の題材となってきました。文学では、8世紀にまとめた日本最古の歌集『万葉集』にも、富士山を詠んだ作品が複数あります。その中のある作品では、富士山は国の鎮めの神であり、宝であると詠まれています。また『竹取物語』『古今和歌集』『伊勢物語』等の古典作品をはじめ、松尾芭蕉や与謝蕪村の俳句、明治時代以後の夏目漱石や太宰治の作品にも取り上げられています。

美術では、江戸時代に制作された浮世絵が知られています。葛飾北斎の『富嶽三十六景』や歌川広重の『不二三十六景』『東海道五拾参次』では、色々な場所から見た富士山が描かれています。これらはゴッホやモネなど、ヨーロッパの印象派の画家たちにも影響を与えました。また明治時代以後、日本画や写真でも、数多くの富士山を題材にした作品が生まれています。

ポケットガイドの作り方

裏面は、山梨県側構成資産のポケットガイドになっています。

